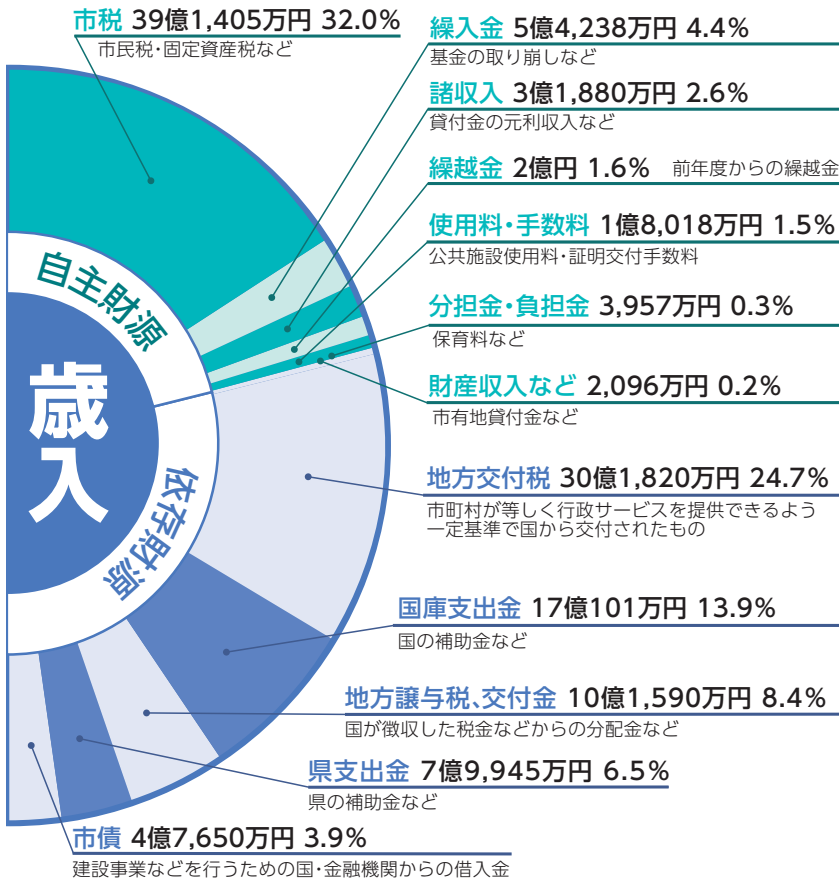


予算



令和6年度 一般会計当初予算

122億2,700万円

前年度比 300万円減(ほぼ同額)

特別会計

会計項目	予算額	前年比
国民健康保険事業	28億1,800万円	△4.1%
後期高齢者医療事業	5億1,900万円	11.1%
介護保険事業	28億 450万円	0.6%
霊園事業	2,320万円	16.0%
特別会計合計	61億6,470万円	△0.8%

一般会計予算は、122億2,700万円。前年度と比べて300万円の減額となりました。

主な増減要因は、学校施設整備事業の5,526万円の増、情報推進経費4,903万円の増、街路整備事業3,826万円の増、消防車両機械管理経費3,455万円の増。

救助工作車購入事業1億4,608万円の皆減、市道舗装改良事業1億3,775万円の減、林道

企業会計

会計項目	予算額	前年比
水道事業	12億2,593万円	16.6%
工業用水道事業	3億5,179万円	△0.6%
企業会計合計	15億7,772万円	12.3%

■ 問合せ
企画財政課 ☎ 2312118

小山線改良事業5,010万円の皆減、公共下水道事業経費5,009万円の減が挙げられます。

限りある財源を有効に活用するため、あらゆる施策の選択と集中を図り、従来の手法に捉われない新しい発想をもち、「地域力が笑顔を育むまち高萩」を目指します。



民生費 44億8,329万円 36.7%

高齢者、障がい者、児童の福祉など

公債費 14億5,486万円 11.9%

国・金融機関からの借入金(市債)返済

土木費 13億3,414万円 10.9%

道路・公園の整備、公営住宅の維持管理など

総務費 12億3,699万円 10.1%

人件費、情報化推進など市運営全般

教育費 11億8,579万円 9.7%

幼・小中学校の管理、生涯学習・文化スポーツ振興など

衛生費 9億8,701万円 8.1%

健診・予防接種、ごみ処理など

消防費 7億8,974万円 6.5%

消防・救急活動、防災など

農林水産業費 3億2,400万円 2.6%

農業・林業振興など

商工費 1億9,426万円 1.6%

商工業・観光振興など

議会費 1億6,432万円 1.3%

議会運営のため

災害復旧費 2,260万円 0.2%

災害に伴う施設復旧など

予備費 5,000万円 0.4%

歳出
(目的別)

【地方消費税交付金】3億7,543万円
平成26年4月の消費税増税分は、
社会保険事業費に充てられています。
(福祉・保険・医療 など)

【都市計画税】2億7,911万円
都市計画事業費に充てられています。
(都市計画道路・下水道事業・公園整備 など)

※金額などは、表示単位未満を四捨五入しています。

一般会計歳出性質別内訳

項目	金額(構成比)	内容	項目	金額(構成比)	内容
人件費	27億6,559万円(22.6%)	職員の給料	物件費	18億8,906万円(15.5%)	光熱水費、消耗品・備品
扶助費	25億3,500万円(20.7%)	生活保護費、児童手当	補助費等	9億7,902万円(8.0%)	助成金・負担金
公債費	14億5,486万円(11.9%)	市債の元利償還金	繰出金	15億3,203万円(12.5%)	特別会計へ支出
投資的経費	7億1,658万円(5.9%)	道路・公共施設の建設費	その他	3億5,486万円(2.9%)	

自転車用ヘルメットの購入費助成

予算額 105万円



昨年4月から自転車に乗る時は、運転する人も同乗する人もヘルメットをかぶることが努力義務になりました。ヘルメットは命を守る安全装置。SGマークなどの安全性を示すマークの付いたものを使い、自分にあったサイズを購入しましょう。

4/1以降に購入したヘルメット
1個当たり **最大2千円**

※購入費助成の申請は、P15をご覧ください。

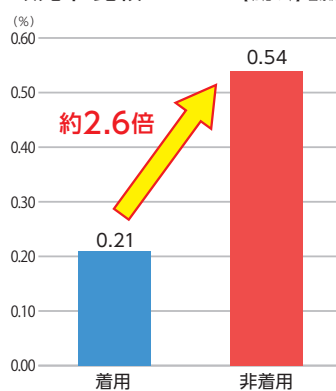
※ 安全性を示すマーク(例)

SGマーク(一般財団法人製品安全協会 日本)
JCF公認マーク・JCF推奨マーク
(日本自転車競技連盟 日本)



ヘルメット着用状況別の致死率比較

【令和4年】警察庁



※致死率は、死傷者のうち死者の占める割合のこと。